

Weihnachtskonzert

クリスマスコンサート



プログラム

ヨハン・セバスティアン・バッハ

フランス組曲 ガンバ編曲、イギリス組曲 リコーダー編曲: 各曲演奏者による編曲
16世紀マドリガル曲に装飾変奏「甘き思い出」、「幾たび別れても」より 他

演奏者

ヴィオラ・ダ・ガンバ 伊藤美代子

リコーダー・チェンバロ マーティン・エアハルト

アート空間スカーラ 3 F

2022年12月25日(日)

開演14時 (開場13:30)

一般3,500円/学生2,000円

(当日各500円増)

アクセス 地下鉄上前津駅8番出口徒歩5分

〒460-0011

名古屋市中区大須3-40-32 ループビル2F, 3F

TEL 052-261-6497 FAX 052-261-6493

E-mail: art.kukan.scala@gmail.com

H.P: <http://artkukanscala.wix.com/osu3>



お問い合わせ、予約申し込み
violmilhaud@yahoo.co.jp(伊藤)

演奏者プロフィール

マーティン・エアハルト

ワイマールとライプツィヒ音楽院およびハレ音楽院で、歴史的即興演奏、リコーダー、対位法、対位法を指導している。

1983年、ドイツ、クローナッハに生まれ、ミリアム・アイヒベルガー教授（リコーダー、フランクフルト音楽大学ワイマール校）、ベルンハルト・クラブロット教授（チェンバロ/歴史鍵盤楽器、同）、レベッカ・スチュアート教授（初期モード音楽、フォンティス音楽院ティルブルグ）の下で学ぶ。

指導の傍ら、リコーダー、チェンバロ、オルガン、中世オルガネット、声楽など、中世、ルネサンス、バロックの音楽を幅広く演奏しており、ライプツィヒのバッハ音楽祭、ハレのヘンデル音楽祭、ハインリッヒ・シュッツ音楽祭に定期的に出演している。自身のアンサンブルall'improvviso、Nusmidoや、妻である伊藤美代子との共演でCDを発表している。

講師として（プラハ、ベルギー、リヨン、フランクフルト、ベルリン、リンツ、ウィーン、チューリッヒ、バーゼル、ジュネーブなどでワークショップ開催）音楽家として数々の音楽祭にて活躍している。

教科書「オスティナートバスによる即興演奏」の著者、EX TEMPORE（ライプツィヒ古楽即興音楽祭）のディレクター、BACHs MAL SELBST（バッハ市ワイマール古楽アンサンブル国際即興コンクール）の芸術監督を務めている。



伊藤美代子

名古屋出身。バーゼル、スコラカントールムでパオロ・パンドルフオ師、トロツシゲン音大で、ロレンツ・ドゥフトシュミット師、ブレーメン音大でヒル・パール師に師事し、ヴィオラ・ダ・ガンバを学ぶ。2010年、コンサートディプロマに首席で卒業、2013年にマスターを取得した。

アンサンブル "il disegno interno" で、2007年シュトゥットガルトのドイツ大学コンクールに受賞(2位)。アンサンブル「デュボンヌフ」とともに、ニューブルクで開催された第13回ピアッジョ・マリーニ・コンクール2012で受賞(2位)。2012年、「バッハ・アベル国際ヴィオラ・ダ・ガンバ・コンクール」(ケーテン)で(日本人初)受賞。

2008年と2009年には、ロレンツ・ドゥフトシュミット教授、フィリップ・ハーノンクール、マリア・クリスティーナ・キア指揮のアンサンブル・アルモニコ・トリプトと、ウィーンの舞台プロジェクト(マラン・マレ:オペラ「アルシオーネ」、ジョン・ダウランド:「Mask of Temperaments」)に参加。

2012年からはアンサンブル「all'improvviso」で、ライプツィヒのバッハ音楽祭、ハレのヘンデル音楽祭、ハインリッヒ・シュッツ音楽祭に出演。

2014年に、「Quinta Vox. 伊藤美代子 & マーティン・エルハルトによる16世紀マドリガル装飾変奏」CD発売

2021年に、J.S.バッハフランス組曲、ガンバソロ編曲をCD発売。

2016年、2017年にはローテンフェルスで開催された音楽祭でヴィオラ・ダ・ガンバ講師として招かれる。現在ドイツ、ハレ(ザーレ)に在住。

<http://miyokoito.de>



伊藤美代子、
マーティン・エアハルトの
CD発売各2,800円

近々 エアハルト氏
イギリス組曲発売予定!



日本初公開ソロCDリリース (2021)
バッハ：フランス組曲



Quinta vox 6声 (2014)
16世紀マドリガル装飾変奏